

◆大正製薬ホールディングス株式会社

【設立】 平成23年10月3日

【資本金】 298億3,700万円

【主な事業概要】

セルフメディケーション事業(一般用医薬品、健康関連商品販売)

医療用医薬品事業(国際的に通用するオリジナリティの高い新薬開発)

【売上高過去3期分(連結)】

令和3年3月期 2,819億8,000万円

令和2年3月期 2,885億2,700万円

平成31年3月期 2,615億5,100万円

【当期経営状況】

パブロン、リポビタンD、伸び悩むリアップも後発に猛追を受けている。2018年には全社員の15% 948名が早期退職。

2019年にフランス UP3A 社を1,800億円で買収し、海外売上高が320億円から860億円に急増する見込み。今後の海外売上に期待。

医療用医薬品部門は OTC と比較しても力が弱い。

大正製薬ホールディングス

<財務力>

自己資本比率 超優良 86.5%(標準40%)以上
流動性比率 大当座比率 523.3%(標準100%)以上
流動比率 620.3%(標準120%)以上
固定資産は5,191億円を自己資本でまかなっている
財務センターラインが著しい右上がりなので、非常に健全性が高い

<収益力>

収益力 優良 費負担率 85.3%(標準90%)以下
収益効率 優良
売上高経常利益率 9.2%(標準4~5%)以上

<キャッシュフローの特徴>

理想的キャッシュフロー
良い会社の3要件を備えている

- ① 法人税等の支払 (社会還元)
- ② 配当金の支払 (株主還元)
- ③ 設備投資 (将来への投資)

《ポイント》

自己資本比率が86.5%と、上場企業の中でもトップクラスの安定感を誇る。

支払能力も高く、固定資産(5,191億円)も多いが全て自己資本でまかなっているため、理想的といえる。

収益力も高く、キャッシュフローも優良企業の3要素を満たしているため、日本を代表する優良企業ということが読み取れる。

大正製薬ホールディングス 株式会社

R3/3月期

貸借対照表

支払能力 超優良

当座比率523.3% (標準100%) 以上
流動比率620.3% (標準120%) 以上

(単位:百万円)

流動資産 (357,731)	当座比率 523.3%	流動負債 (57,666)
うち 現預金 250,178	流動比率 620.3%	固定負債 (60,849)
売掛金 51,609		資 本 (758,408)
固定資産 (519,192)	固定長期適合率 63.4%	
	固定比率 68.5%	
	自己資本比率 86.5%	
資産合計 876,923		負債・資本合計 876,923

財務安定性 超優良

財務センターライン
右上がり

固定長期適合率
63.4% (標準100%) 以下

不動産も
充実

ここがポイント
自己資本が抜群
86.5% (標準40%) 以上
最高の健全性!!

損益計算書

(単位:百万円)

売上高 (281,980)	変動費比率 37.6%	売上原価 (106,050)
	固定費比率 53.2%	固定費 (149,984)
	粗利益率 62.4%	粗利益 (175,930)
	経営負担率 85.3%	経常利益 (25,946)
	経常利益売上比率 9.2%	

人件費	-
経費	-
金利	-
戦略費	-

収益力 良

経営負担率
85.3% (標準 90%) 以下

収益効率性 優良

経常利益売上比率
9.2% (標準4~5%) 以上

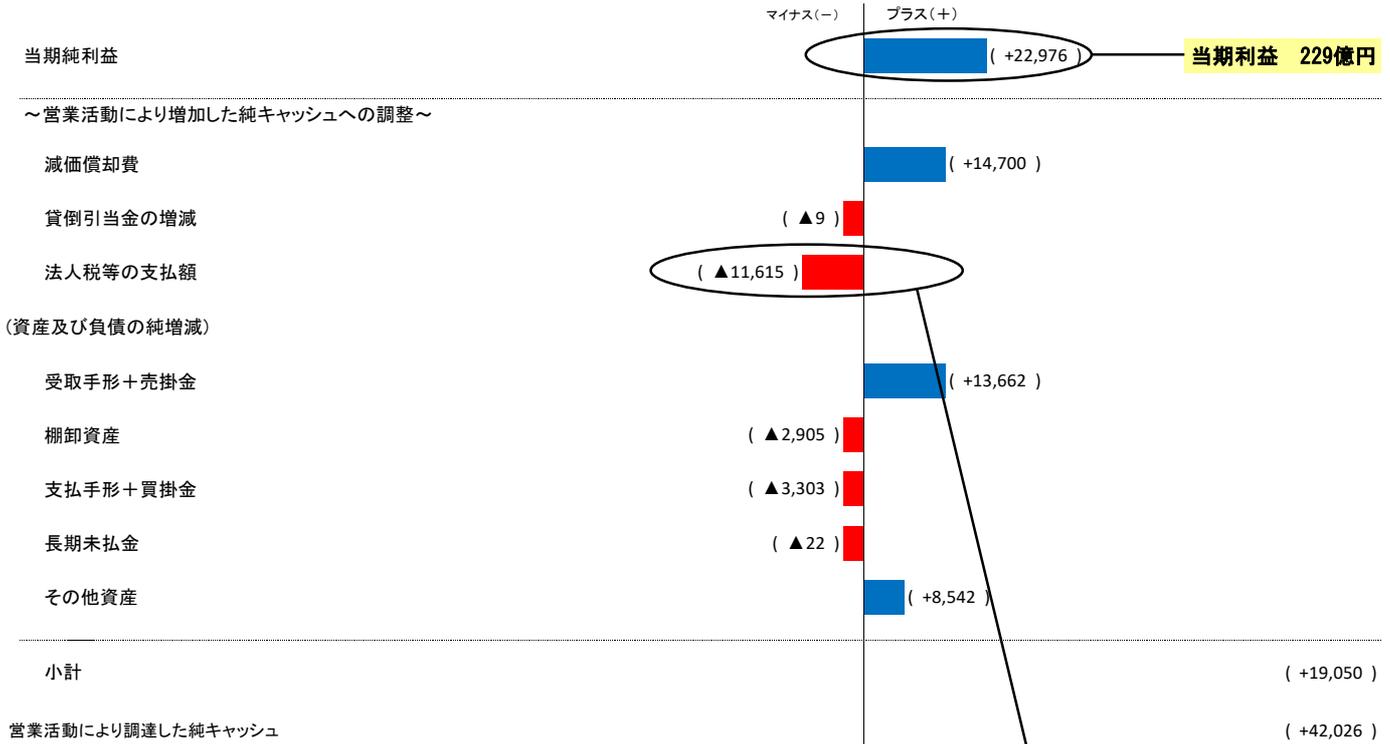
～キャッシュフロー計算書～

大正製薬ホールディングス(株)

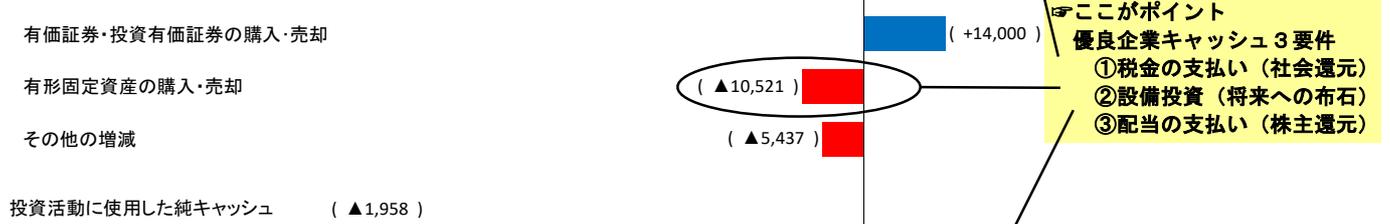
期間 2年 4月 1日 ～ 3年 3月 末日

(単位 百万円)

I 営業活動によるキャッシュフロー



II 投資活動によるキャッシュフロー

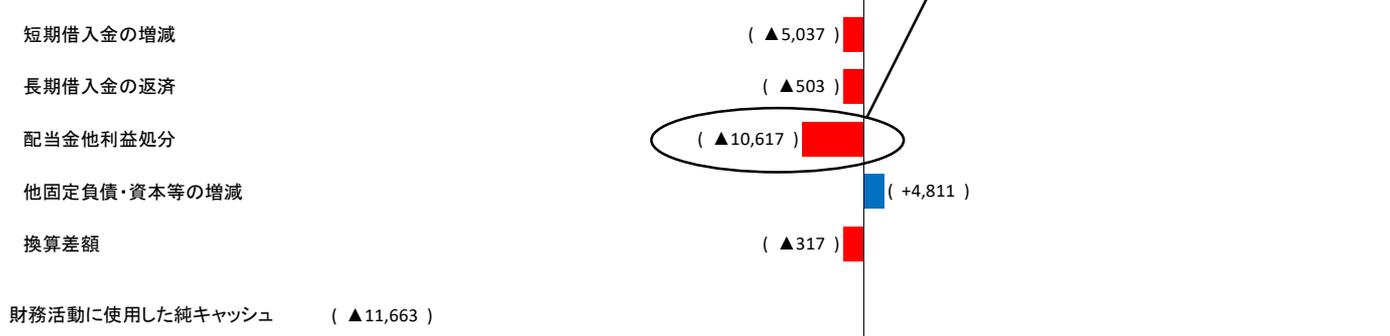


ここがポイント
 優良企業キャッシュ3要件
 ①税金の支払い(社会還元)
 ②設備投資(将来への布石)
 ③配当の支払い(株主還元)

I + II フリーキャッシュフロー(純現金収支)



III 財務活動によるキャッシュフロー



IV 現預金の増減(VI-V)



V 現預金「期首」残高



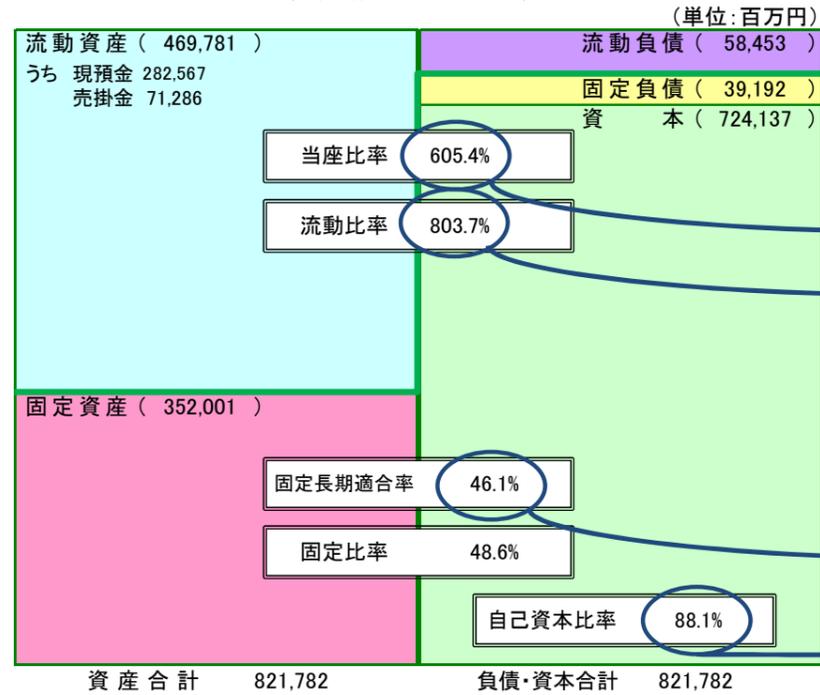
VI 現預金「期末」残高



大正製薬ホールディングス 株式会社

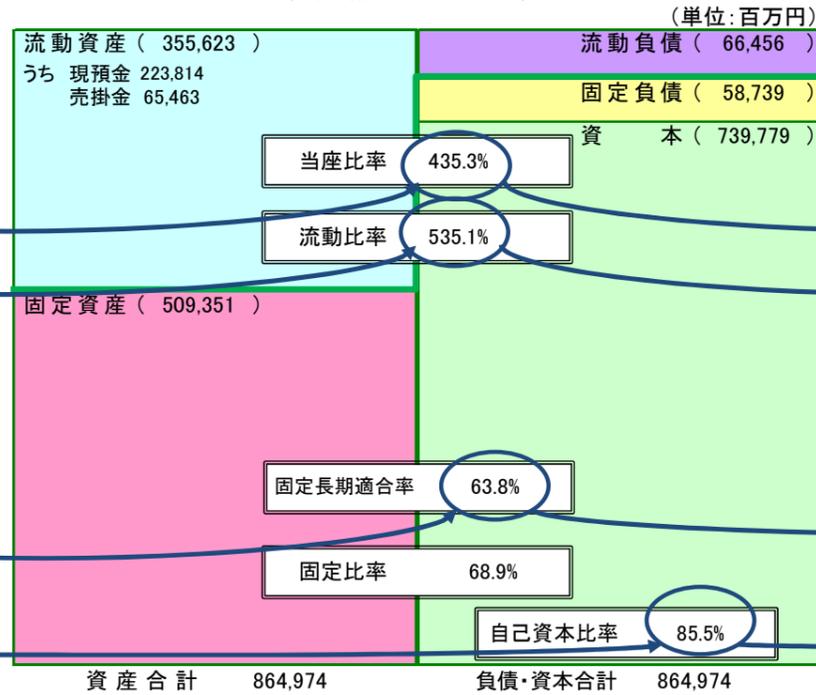
H31/3月期

貸借対照表



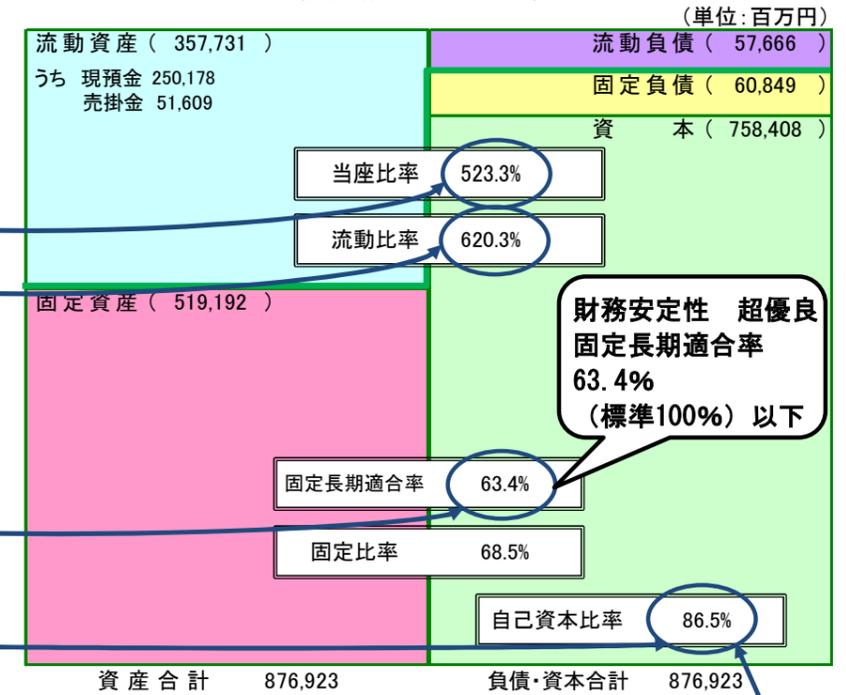
R2/3月期

貸借対照表



R3/3月期

貸借対照表

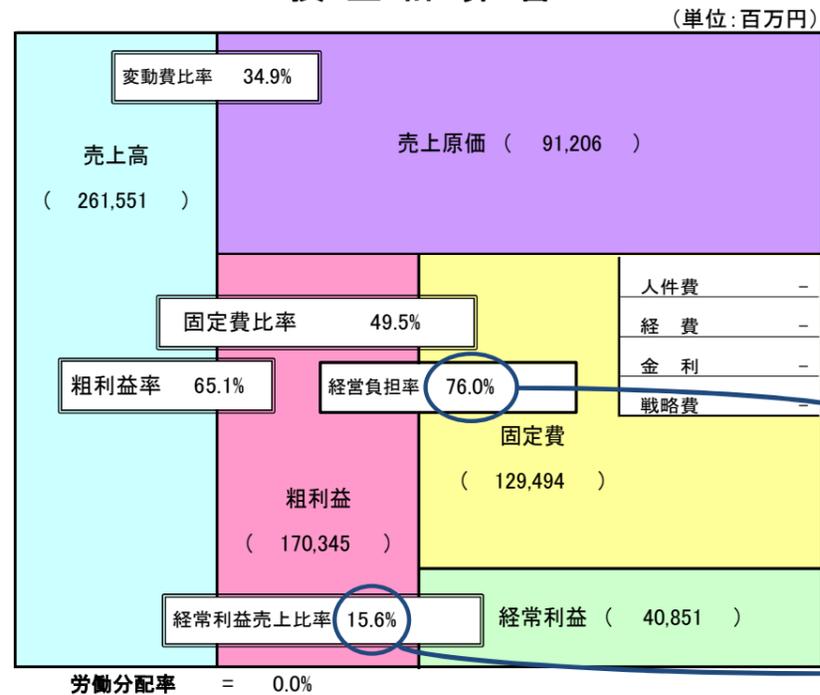


支払能力 超優良
当座比率523.3% (標準100%)以上
流動比率620.3% (標準120%)以上

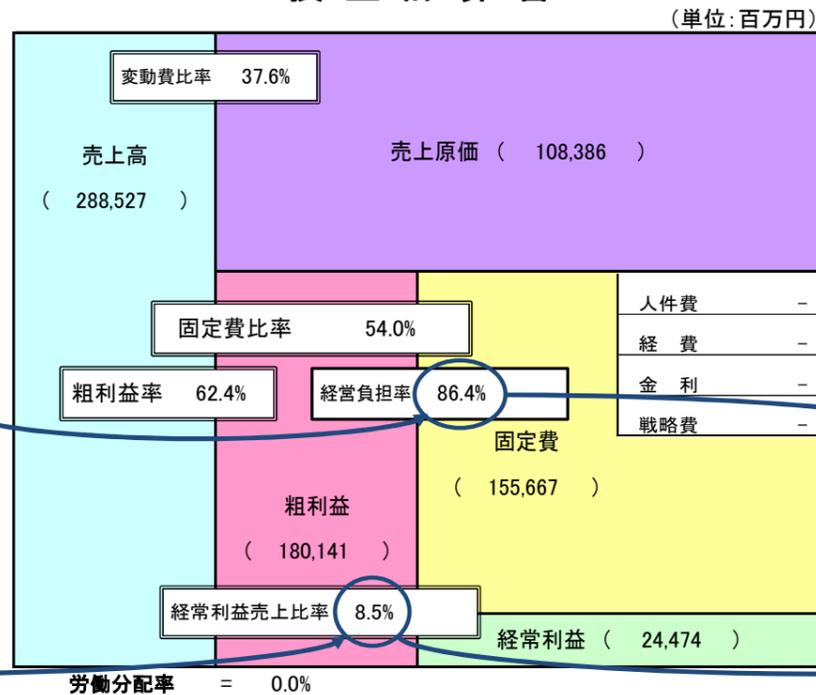
財務安定性 超優良
固定長期適合率
63.4% (標準100%)以下

健全性 超優良
自己資本比率86.5% (標準40%)以上

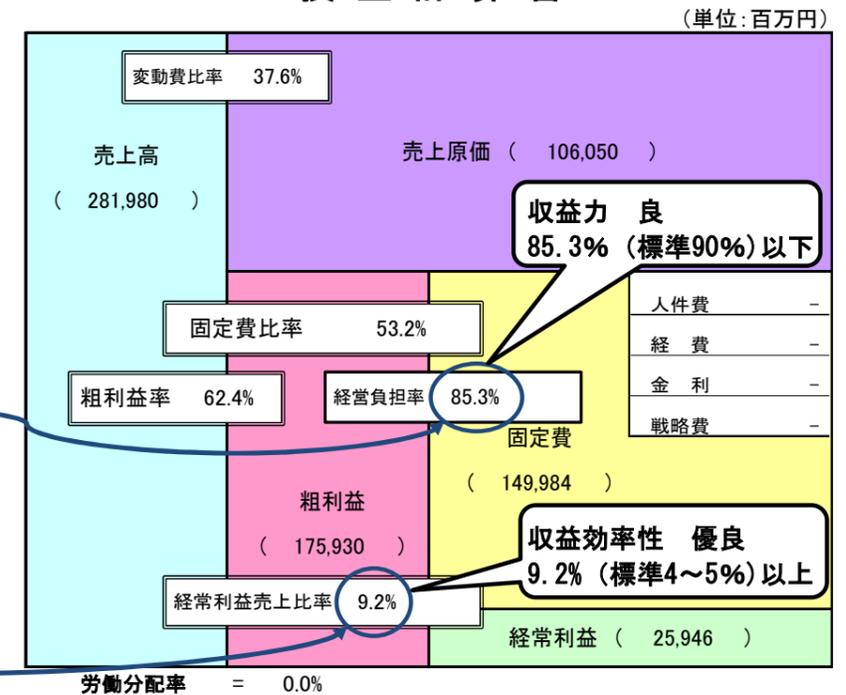
損益計算書



損益計算書



損益計算書



収益力 良
85.3% (標準90%)以下

収益効率性 優良
9.2% (標準4~5%)以上